



# 『採活力®』体験会

Recruitment communication design program "Saikatsuryoku®" experience session

## 採用コミュニケーションの設計図。それは未来への地図

採用活動における関心は、おもに「採用広報」や「採用実務」に向けられます。当然ながら広告の巧拙や実務レベルの高低が採用成功に直結することは言うまでもありませんが、それらよりも先に、着手すべきことがあります。それが「設計」です。設計図がない飛行機が持続的に空を飛べないのと同じく、採用活動も設計図が描かれていないと、採用成功を持続させることは非常に困難です。そこで、私たち株式会社クイックは正しい「採用広報」、「採用実務」を実現するための設計図、採用コミュニケーションの設計プログラム『採活力®』を開発しました。本セミナーはこの設計プログラムを一部体験いただくことを目的に開催させていただきます。

## 『採活力®』の特長と実施後の活用領域

### 特長 ワークショップ型のプログラムで参加者が納得の設計図が描ける

3~10名の参加者（経営層~人事責任者~採用担当者）にお集まりいただき、弊社ファシリテーションにより約10時間（3~4時間×3回）のディスカッションを行います。求める人物像を描き出した後は、会社の魅力の言語化に入ります。8つに分類される魅力要素を洗い出し、自社の強みや弱み、この後の組織開発の課題まで見いだすことができます。同一のフレームで採用競争を俯瞰すれば、自社の戦い方も分かるのです。その後、自社の採用コンセプト（どうブランディングしていくか）、そして採用フローごとのコンテンツの出し分けを行なっていきます。『採活力®』がいかにも有用か、ぜひこのセミナーでお確かめください。

### 活用 採用広報だけでなく面接や評価などの採用実務への展開も可能に

#### 採活力® × 採用ツール（パンフ・採用HP）

日本国内でSSを運営する当社では、人手不足がサービス低下ひいては事業成長の足枷に。“人が集まり長く働ける会社”を目指し、採活力®プログラムによる採用ツールを皮切りに、事業改革に着手されています。

#### 採活力® × 人材要件策定・面接評価・面接官研修

ビューティードバイザーは専門的かつ同一市場内での転職者を中心。厳しい採用競争の中で、「無用に人を落とさない」、「不用意に先行辞退者を出さない」ため、面接の強化（面接官トレーニング、評価表の見直し）を実施しました。

#### 採活力® × 求人広告

エンジニア派遣、受託開発と社内外での開発者を採用するも、近年のSE・PG市場の活況により採用は難しくなるばかり。従来採用できていた求人広告を改めて見直し、採用効果の改善を実現していただきました。

※「採活力」は株式会社クイックの登録商標です

# 採用コミュニケーション設計プログラム『採活力®』体験会

## 採用環境の変化と、その環境での勝ち筋の描き方を体験いただきます

現在の採用環境（構造的変化、テクノロジー進化、意識変容）とともに、設計の重要性を理解いただき、『採活力®』プログラムを体験いただきます。

## セミナー概要

- プログラム | 1. 採用環境の変化について  
2. 採用コミュニケーション設計プログラム『採活力®』体験  
3. 質疑応答&交流会

- 開催日時 | ①2020年1月30日（木） 16:00~18:00（受付15:45~）  
②2020年2月27日（木） 10:00~12:00（受付9:45~）

会場 | 株式会社クイック  
東京都港区赤坂1-11-30 赤坂一丁目センタービル3階



▲Google MAP  
<https://goo.gl/maps/QfrNXJovLML2>

受講料 | 無料

定員 | 12名

お持ち物 | 筆記用具・名刺（受付・参加者同士の交流のため）

お問合せ先 | 03-5573-9191 / 平日10:00~18:00

## 参加お申込みはこちらから

以下をご記入の上、FAXもしくはメールにてお送りください  
**FAX : 03-5573-9181** (24h受付中)

※ご記入いただきました個人情報は、弊社主催のセミナー及び情報のご提供以外の目的では使用いたしません。また、管理は厳重に行い、第三者への開示（法的義務に伴う要請を受けた場合は除く）は一切いたしません。

（フリガナ） ご氏名	参加 希望日	①1/30(木) ②2/27(木)	
貴社名			
役職	E-mail		
予約人数	名	TEL	FAX

※上記はすべて必須項目：予約受付完了後、Eメールにて当日のご案内をお送りいたしますので、必ずご記入ください。

お問い合わせは下記または、貴社担当の営業スタッフまでお気軽にどうぞ